

自転車利用実態定点調査報告

平成27年 9月

(一財)日本自転車普及協会

調査目的 自転車は車道左側走行が原則であるが、実際の自転車の走行状況の実態を調査し、その状況の問題点を探り一般に公開することで、望ましい走行空間の再考資料としていただくことを目的に行う。

調査日時 平成27年 8月 25日
[午前]9:00~10:00

調査場所 ・ 白金幼稚園前 (庭園美術館西交差点(首都高速目黒線直下)から 70m 程の上り坂)

概要 ・ 調査対象(車道線:目黒通り上り 4 車線及び歩道:幅員 3.1m
[一部歩道橋橋脚部分 1.5mあり])
調査対象外(反対側上り歩道)



上り線車道	歩道	}	対象外 対象 エリア	
	←直進・右折レーン			
	←直進レーン			
	←左折レーン			
	←左折レーン			
	歩道			
				↑
				白金幼稚園

調査事項 走行空間調査(車道、歩道)と危険走行調査

自転車利用実態調査結果

No.	走行空間			車道		歩道		危険運転行為													
	歩道	車道中央	車道左側	歩道	車道	歩道	車道	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	危険運転行為	
1																					
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					

調査日時： 年月日 時 分	調査員： 氏名
調査場所： 名称	調査時間： 分

＜調査票＞

[コメント]

◎走行空間においては、車道左側走行率は、22%であり、また、車道中央走行率も、22%、依然、歩道を通行する自転車が多く、全体の5割強を占めている。

◎危険運転行為(違反行為を含む)は、肩に荷物(20件)・ハンドルに荷物・立ち漕ぎ(各3件)・片手運転(2件/内1件は、携帯電話を使用しながらの運転)・脇見運転(1件)の順となっている。

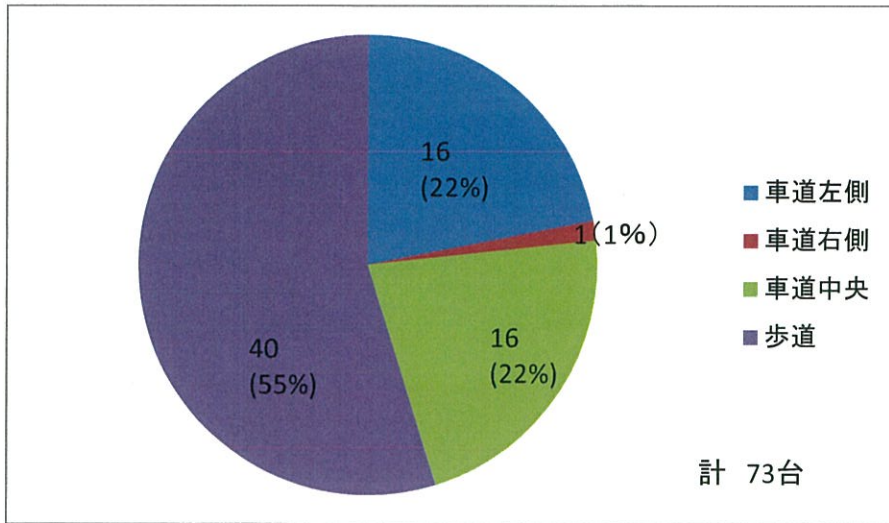
【総合】

今回は、前回に調査したデータ及び下り地点(自転車総合ビル前の8/24午前)とのデータについて以下の項目について比較してみた。

・車道左側走行率

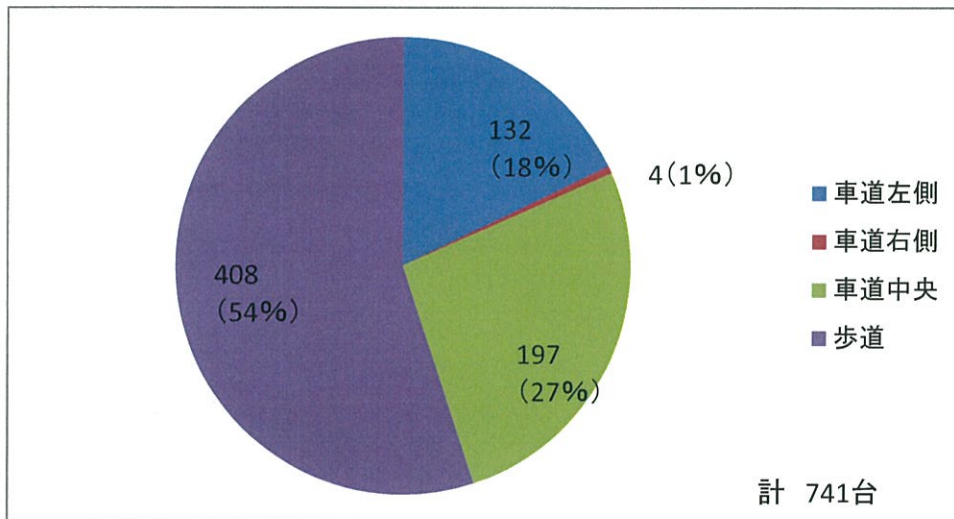
今回(22%)に対し、前回(14%)より、5割ほど上昇である。

上り地点の白金(以下、上り地点と呼称・22%)に対し、下り地点の自転車総合ビル前(以下、下り地点と呼称・8%)より、約3倍弱である。



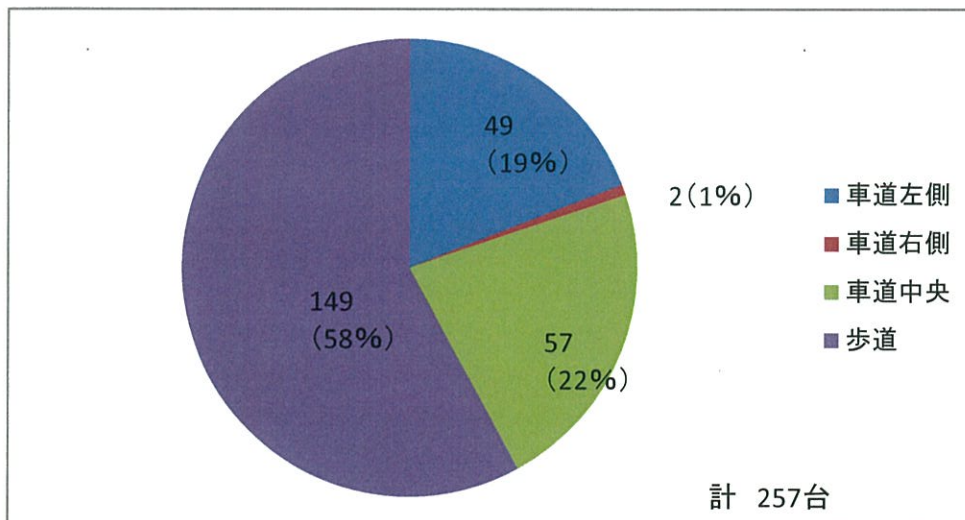
走行空間

* 参考)



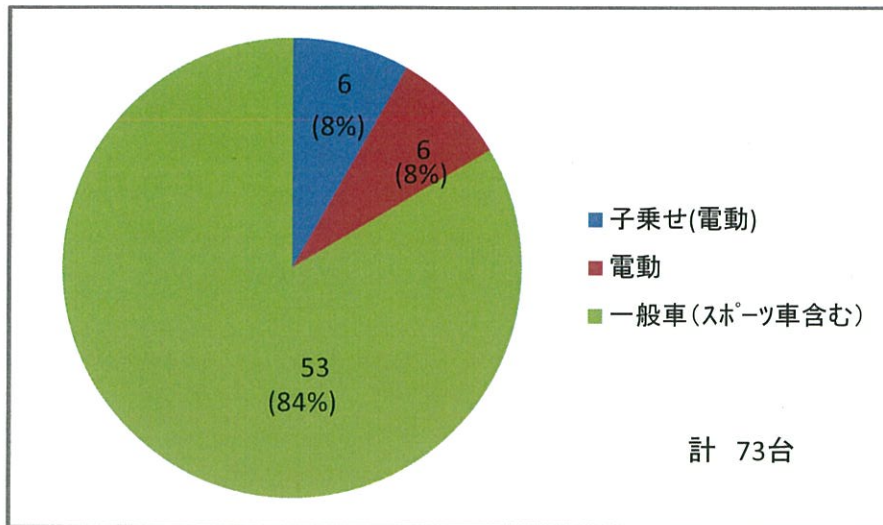
走行空間

調査期間 26.7~27.5(道路交通法改正前)

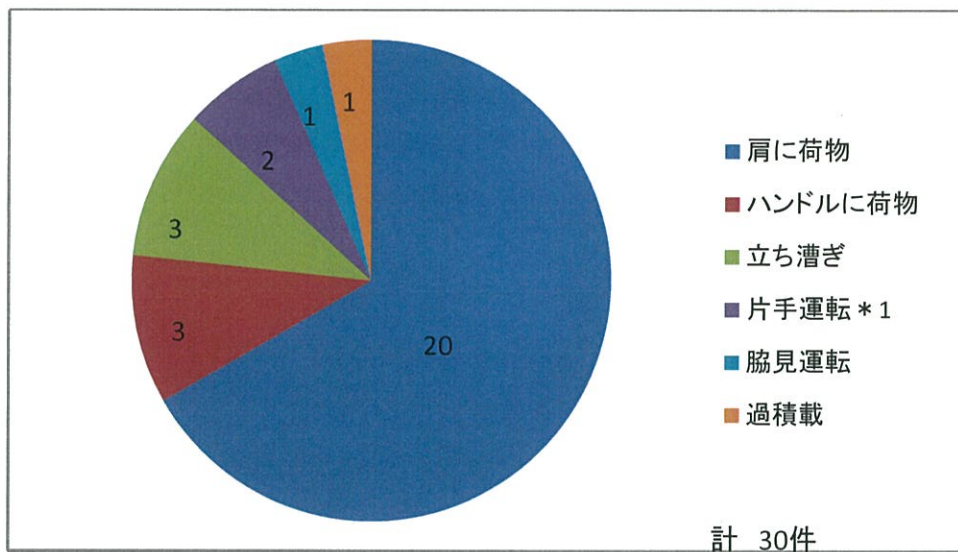


走行空間

調査期間 27.6~27.8(道路交通法改正後)

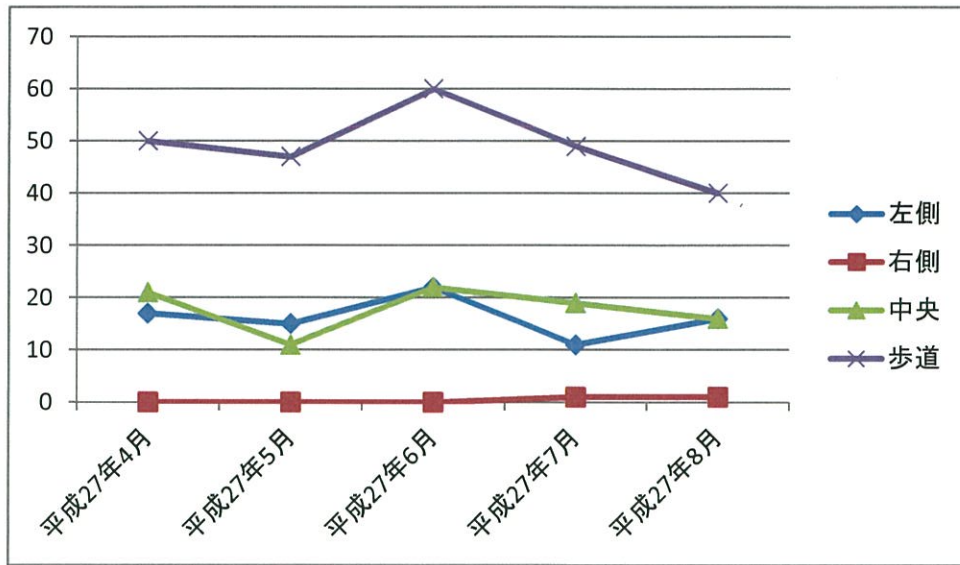


車 種

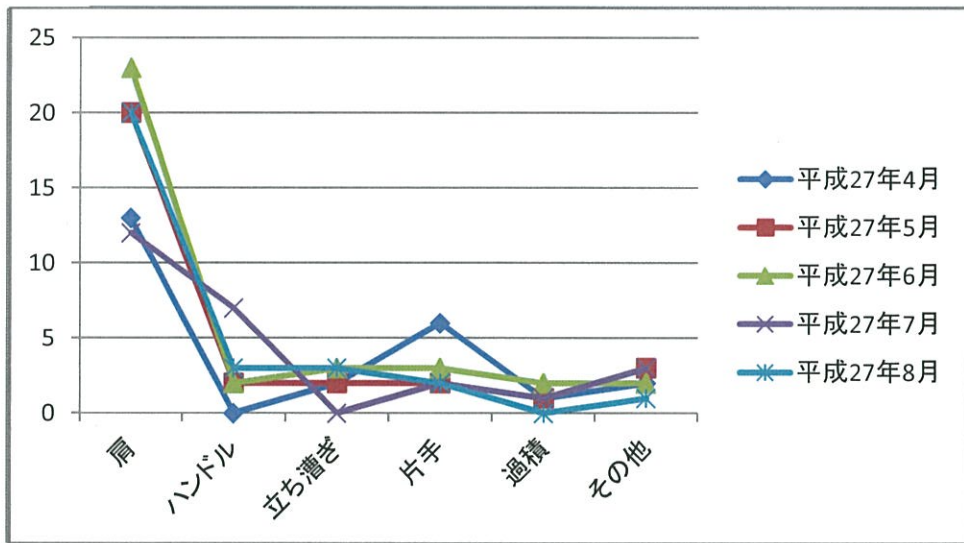


危険運転行為 (違反行為を含む)

* 1 内1件 携帯電話を使用中の運転



走行空間 (台)



危険運転行為 (違反行為を含む) (件数)